

SAMI 2026（第 11 回 Advanced Medical Imaging 研究会）

当番会長 宇野 隆

千葉大学大学院医学研究院 画像診断・放射線腫瘍学 教授



『SAMI2026』開催にあたって

このたび、2026 年 7 月 31 日（金）から 8 月 1 日（土）の 2 日間、東京は両国の「KFC Hall」において『SAMI2026（第 11 回 Advanced Medical Imaging 研究会）』を開催する運びとなりました。

SAMI2026 のメインテーマは「最前線をつなぎ、臨床へー放射線医学アップデート 2026」といたしました。この研究会の魅力は何といても、CT、MRI、核医学、超音波、IVR、放射線治療、人工知能等における機器・薬剤の進歩や画像研究の最新の知見やトピックスを、各領域のトップランナーから一気に学び、画像医学に関する知識を短期間で包括的に習得できる点にあります。近年は AI 技術の急速な進展や診断と治療の融合が進み、放射線医学に求められる役割も大きく変化しています。こうした時代においては、専門領域にとどまらない俯瞰的な視点と、分野横断的な知識の統合がますます重要となっています。

SAMI2026 での活発な議論、そして様々な分野との温かい交流を通じて、領域横断的な最新知識が求められる現代の放射線科医が、それぞれの知識のアップデートを達成して日々の臨床へ生かし、さらには新たな発想や研究の萌芽へとつなげていただければとの思いを込めて、このテーマを設定いたしました。本研究会が各領域をつなぐ場として、次世代の放射線医学の発展に寄与する契機となることを期待しております。

昨年広島での開催の後、再び東京での開催となります。会場は都営地下鉄大江戸線の両国駅に直結し、JR 両国駅（秋葉原から総武線で 2 駅）からも徒歩 6 分とアクセスに優れております。両国国技館、江戸東京博物館に隣接し、懇親会場となる併設ホテルの 25 階スカイバンケットからは、隅田川、東京スカイツリーをはじめとする東京下町の景観を一望いただけます。研究会は土曜日の夕方に終了いたしますので、ぜひ隅田川沿いや東京下町の散策などもあわせてお楽しみください。多くの皆様と両国でお会いできることを心より楽しみにしております。

2026 年 7 月

1. 開催形式

『現地開催』となります。

ライブ配信、オンデマンド配信は行いませんので、現地会場にてご参加ください。

クールビズの推奨について

本会ではクールビズを奨励いたします。

会場内では空調設備を使用いたしますが、ノーネクタイ、ノージャケット等の軽装でご参加ください。

2. 総合受付

1) 日時

2026 年 7 月 31 日（金）10：45 ～ 17：30

2026 年 8 月 1 日（土）8：30 ～ 15：00

2) 場所

KFC Hall & Rooms 3F 『KFC Hall ホワイエ』

3) 参加登録

オンライン参加登録済みの方

- ・『領収書』は参加登録システムのマイページより、ご自身でダウンロードしてください。
- ・ご来場時に「総合受付」にて、印刷、もしくはスマートフォン等の画面に表示させて『決済完了メール』をご提示ください。
- ・ネームカード（参加証明書付）およびプログラム・抄録集をお渡しいたします。

現地会場で登録する方

- ・お支払いは現金のみとなります。
- ・受付時にネームカード（参加証明書付）、領収書およびプログラム・抄録集をお渡しいたします。

■参加費

カテゴリー	参加費
医師・企業	8,000 円 [不課税]
メディカルスタッフ・専攻医・大学院生	5,000 円 [不課税]
初期研修医・学生	1,000 円 [不課税]
懇親会（情報交換会）	2,000 円 [税 込]

※「初期研修医・学生」の方は、当日、総合受付で証明書をご提示ください。

※「SAMI 2026」懇親会（情報交換会）の参加費 [2,000 円（税込）] は、
現地会場にて、現金でのお支払いとなります。

3. 幹事会

日 時：2026 年 8 月 1 日（土）8：00～8：30

場 所：KFC Hall & Rooms 11F 『Room 115』

4. 世話人会

日 時：2026 年 8 月 1 日（土）8：30～9：00

場 所：KFC Hall & Rooms 11F 『Room 115』

5. クローク

日 時：2026 年 7 月 31 日（金）10：45～17：30

2026 年 8 月 1 日（土）8：30～16：00

場 所：KFC Hall & Rooms 3F 『KFC Hall ホワイエ』

6. 懇親会（情報交換会）

日 時：2026 年 7 月 31 日（金）18：00～19：30

場 所：第一ホテル両国 25F 『アジュール』

※「KFC Hall」と同一建物内です。

参加費：2,000 円（税込）

※現地会場にて、現金でのお支払いとなります。

※一般演題「優秀演題賞」の発表および表彰を予定しております。

7. 企業展示会・ドリンクコーナー

場 所：KFC Hall & Rooms 3F 『KFC Hall ホワイエ』

8. 次回研究会

会 期：2027 年 7 月 30 日（金）～7 月 31 日（土）

会 場：KKR ホテル熊本

当番会長：平井 俊範（熊本大学大学院生命科学研究部 放射線診断学講座 教授）

『特別講演』『会長講演』『各領域研究の進歩』『機器・ソフトの進歩』
『スポンサードセミナー』『造影剤・放射線医薬品・放射線治療セミナー』
『ランチョンセミナー』

【講演会場】

KFC Hall & Rooms 3F 『KFC Hall』

◆座長へのご案内

- ・セッション開始 10 分前までに会場内右手前方の「次座長席」にご着席ください。
- ・セッションの進行は座長に一任いたしますが、終了時刻を厳守いただくようご協力ください。

◆演者へのご案内

- ・発表形式はPCプレゼンテーション（口演発表）となります。
- ・発表予定時刻の30分前までに発表データを講演会場前の「PC受付」にお持ちいただき、受付・試写をお済ませください。
- ・セッション開始10分前までに会場内左手前方の「次演者席」へご着席ください。
- ・映像サイズは16：9です。4：3の投影も可能ですが、16：9を推奨いたします。
- ・発表時には演台上のマウスとキーボードを使用し、ご自身で操作してください。
タブレットやスマートフォンによる発表には対応しておりません。
- ・発表時間を厳守いただくようご協力ください。
- ・「発表者ツール」はご使用いただけません。
発表用原稿が必要な方は各自でご準備ください。
- ・お預かりした発表データは、本会終了後に責任をもって消去いたします。

【PC プレゼンテーションについて】

受付方法

Windows：USB メモリによる受付が可能です。

macOS：ご自身の PC をご持参ください。

USB メモリによる受付について

- ・会場で使用するパソコンのOSおよびアプリケーションは、Windows 11、Microsoft 365です。
- ・Windows・macOS それぞれの標準フォントをご使用ください。
- ・動画データは、PowerPointデータと同一フォルダ内に保存してください。
万が一、会場PCにて動画が正常に動作しない場合に備え、念のためご自身のPCも
ご持参ください。
- ・音声出力が必要な場合は、PC受付にてお申し付けください。

ノート PC の持ち込みについて

- ・接続はHDMI端子のみ対応しております（D-Sub 15ピンは不可）。
変換コネクタが必要な場合は、必ずご自身でご用意ください。
あわせてACアダプタもご持参ください。
- ・PC 受付にて外部出力の確認および試写を行った後、会場左前方の PC オペレーター席まで
ご自身で PC をお持ちください。接続はオペレーター席にて行います。
- ・音声出力が必要な場合は、PC 受付にてお申し付けください。

『一般演題（ポスターディスカッション）』

【ポスターディスカッション会場】

KFC Hall & Rooms 3F 『KFC Hall ホワイエ』

◆演者へのご案内

- ・発表形式は「ポスター掲示」と「ディスカッション」となります。
所定のパネルに各自でポスターを掲示したうえで、ポスターディスカッションの時間に、
ご自身のポスターパネルの前で、参加者からの質疑に対してご対応ください。
座長はおりません。

【スケジュール】

日程	掲示・閲覧	ディスカッション	閲覧
7月31日（金）	10：45～14：30	14：40～15：00	15：00～17：30

日程	閲覧	撤去
8月1日（土）	8：30～15：55	15：55～16：15

※撤去時間を過ぎても掲示してあるポスターは事務局にて撤去・処分いたしますので、あらかじめご了承ください。

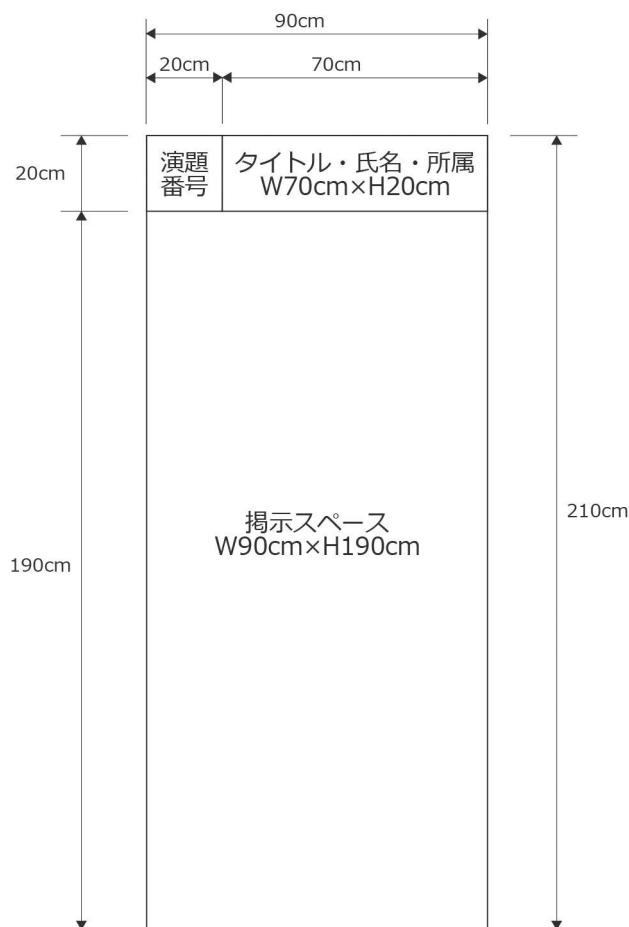
【ポスターパネル】

- ・ポスターサイズのパネルは、右図をご参照ください。
- ・タイトル・所属・氏名はパネル上方の演題番号の横に縦20cm、横70cmで収まるように、ご自身で作成のうえ、ご準備ください。
- ・演題番号と画鋏は事務局で準備いたします。

【優秀演題賞】

一般演題（ポスターディスカッション）の中から、優秀な演題に対して大会長より「優秀演題賞」が授与されます。

7月31日（金）18：00からの懇親会（情報交換会）にて、受賞演題の発表および表彰を予定しております。



—— 会場へのアクセス ——

所在地：〒130-0015 東京都墨田区横網1-6-1 国際ファッションセンタービル

最寄駅：都営地下鉄大江戸線 両国駅（A1出口）徒歩0分

JR 総武線 両国駅（東口・西口）徒歩約6分

※専用の駐車場はありません。お車でのご来場はご遠慮ください。



—— 会場フロア図 ——

KFC Hall & Rooms

3F



—— 日程表 1日目 2026年7月31日(金) ——		
講演会場 『KFC Hall』		ポスター・機器展示会場『KFC Hall ホワイト』
10:00		10:00
30		30
11:00		10:45-14:30
	11:30-11:35 開会挨拶 SAMI 2026 当番会長 宇野 隆	ポスター 掲示・閲覧
30		
11:35-12:05【30分】 造影剤・放射線医薬品・放射線治療セミナー1 『日常臨床におけるアミロイドPET検査読影のポイント:ビザミル静注®』 座長:横田 元 演者:鳥井原 彰 共催:日本メジフィジックス(株)		
12:00		
30		
12:15-12:55【40分】 ランチョンセミナー1 座長:真鍋 徳子 演者:市川 真仁、松島 諒人 共催:富士フィルムメディカル(株)／(株)フィリップス・ジャパン		
13:00		
30		
13:05-13:35【30分】 造影剤・放射線医薬品・放射線治療セミナー2 『中枢神経MRIの進歩と造影剤の役割』 座長:阿部 修 演者:渡邊 嘉之 共催:バイエル薬品(株)		
30		
13:40-14:30【50分】 特別講演 『AIに『ギユられる』前に！ 医師が知っておくべき生成AI活用術』 座長:向井 宏樹 演者:牧 聡		
14:00		
30		
	14:40-15:00【20分】 一般演題 (ポスターディスカッション)	
15:00	15:00-17:30	
	ポスター 閲覧	
15:10-15:25【15分】各領域研究の進歩1 頭部 座長:田岡 俊昭 演者:鎌形 康司		
30		
15:25-15:40【15分】各領域研究の進歩2 頭頸部 座長:久野 博文 演者:馬場 亮		
15:40-15:55【15分】各領域研究の進歩3 胸部 座長:江頭 玲子 演者:福田 大記		
16:00		
15:55-16:10【15分】各領域研究の進歩4 乳腺 座長:久保田一徳 演者:山口 健		
16:10-16:25【15分】各領域研究の進歩5 心臓 座長:宇都宮大輔 演者:酒井孝志郎		
30		
16:35-16:50【15分】機器・ソフトの進歩1 画像解析(PACS/CAD) 座長:小林 泰之 演者:島原 佑基		
17:00		
16:50-17:05【15分】機器・ソフトの進歩2 超音波 座長:陣崎 雅弘 演者:小川 眞広		
17:05-17:20【15分】機器・ソフトの進歩3 CT 座長:村山 和宏 演者:塚本 一輝		
30		
17:20-17:35【15分】機器・ソフトの進歩4 MRI 座長:小畠 隆行 演者:寺田 康彦		
18:00	18:00-19:30	
	懇親会(情報交換会) 優秀演題賞表彰 第一ホテル両国 25F 「アジュール」	
30		
19:00		
30		

—— 日程表 2日目 2026年8月1日(土) ——		
講演会場 『KFC Hall』		ポスター・機器展示会場 『KFC Hall ホワイト』
8:00		8:00
30		30
9:00		9:00
30	9:15-9:30 【15分】 各領域研究の進歩 6 肝 座長：市川新太郎 演者：太田 崇詞	8:30-15:55
9:30-9:45 【15分】 各領域研究の進歩 7 胆膵 座長：西江 昭弘 演者：祖父江慶太郎		
10:00	9:45-10:00 【15分】 各領域研究の進歩 8 泌尿器 座長：扇谷 芳光 演者：江戸 博美	10:00
30	10:10-11:10 【60分】 スポンサードセミナー 座長：小塚 拓洋 『MR画像を“診る”から“使う”へ—MRガイド下放射線治療の最前線—』 演者：井口 治男、渡辺 未歩 共催：エレクトラ	30
11:00	11:15-11:45 【30分】 会長講演 『MRリニアックの導入から現在そして将来』 座長：渡辺 未歩 演者：宇野 隆	11:00
30		30
12:00	11:55-12:55 【60分】 ランチョンセミナー 2 座長：那須 克宏 演者：野口ひかり、藤原 由佳、田中 秀和 共催：キヤノンメディカルシステムズ(株)／ GEヘルスケア・ジャパン(株)／シーメンスヘルスケア(株)	12:00
30		30
13:00		13:00
30	13:05-13:20 【15分】 各領域研究の進歩 9 婦人科 座長：藤井 進也 演者：坪山 尚寛	
14:00	13:20-13:35 【15分】 各領域研究の進歩 10 骨軟部 座長：青木 隆敏 演者：野崎 太希	30
30	13:35-13:50 【15分】 各領域研究の進歩 11 小児 座長：丹羽 徹 演者：菊田 潤子	
14:00	13:50-14:05 【15分】 各領域研究の進歩 12 救急 座長：ウッドハムス玲子 演者：船曳 知弘	14:00
30	14:05-14:20 【15分】 各領域研究の進歩 13 全身疾患 座長：小山 貴 演者：松木 充	30
15:00	14:30-15:00 【30分】 造影剤・放射線医薬品・放射線治療セミナー 3 『多職種で取り組む造影CT検査の安全管理』 座長：宇都宮大輔 演者：尾田清太郎 共催：(株)根本杏林堂	15:00
30	15:05-15:20 【15分】 機器・ソフトの進歩 5 核医学 座長：立石宇貴秀 演者：山際 健	
15:00	15:20-15:35 【15分】 機器・ソフトの進歩 6 IVR 座長：山門亨一郎 演者：松本 純一	30
30	15:35-15:50 【15分】 機器・ソフトの進歩 7 治療 座長：宇野 隆 演者：齋藤 真	
16:00	15:50-15:55 閉会挨拶 次期：SAMI 2027 当番会長 平井 俊範	15:55-16:15 ポスター撤去
30		30
17:00		17:00

—— プログラム ——

【1 日目】 2026 年 7 月 31 日（金）

11:30-11:35 開会挨拶

SAMI 2026（第 11 回 Advanced Medical Imaging 研究会）当番会長

宇野 隆（千葉大学大学院医学研究院 画像診断・放射線腫瘍学）

11:35-12:05 造影剤・放射線医薬品・放射線治療セミナー 1

＜座 長＞**横田 元**（千葉大学大学院医学研究院 画像診断・放射線腫瘍学）

F1 日常臨床におけるアミロイド PET

検査読影のポイント：ピザミル静注[®] **鳥井原 彰**（国保旭中央病院 PET 画像診断センター）

【共催】日本メジフィジックス株式会社

12:15-12:55 ランチョンセミナー 1

＜座 長＞**真鍋 徳子**（自治医科大学附属さいたま医療センター 放射線科）

LS1-1 富士フイルム MRI 装置における

MRI 検査運用効率化へのアプローチ **市川 真仁**（富士フイルムメディカル株式会社 営業本部 MS 事業部 営業技術部 営業技術グループ）

LS1-2 1.5T Helium free MRI の次世代展開と最新アプリケーション・

AI 撮像技術の臨床導入 **松島 諒人**（株式会社フィリップス・ジャパン プレシジョンダイアグノシス事業部）

【共催】富士フイルムメディカル株式会社
株式会社フィリップス・ジャパン

13:05-13:35 造影剤・放射線医薬品・放射線治療セミナー 2

＜座 長＞**阿部 修**（東京大学大学院医学系研究科 放射線医学講座）

F2 中枢神経 MRI の進歩と造影剤の役割 **渡邊 嘉之**（滋賀医科大学 放射線医学講座）

【共催】バイエル薬品株式会社

13:40-14:30 特別講演

＜座 長＞**向井 宏樹**（千葉大学医学部附属病院 放射線科）

SL AI に『ギユられる』前に！

医師が知っておくべき生成 AI 活用術 **牧 聡**（千葉大学大学院医学研究院 整形外科）

14:40-15:00 一般演題（ポスターディスカッション）

PD1 超偏極 MRI を用いた X 線照射領域の定量的可視化技術の開発：

ヒアルロン酸ゲルブローブの有用性検討 **森 貴之**（岐阜大学 放射線科）

PD2 植込み型心臓電気デバイス患者における心筋遅延造影 CT の実行可能性：SEMAR に

よる画質改善と病変検出への影響 **吉村 文博**（熊本大学病院 画像診断・治療科）

PD3 Dual Energy CT を用いた Supermicrosurgery（乳房再建）

術前画像評価の 2 例 **内山 菜穂**（東京医科大学病院 放射線部）

PD4 icono 装置における腹部用希釈造影 DSA プロトコルの作成と

その画像評価 **醍醐 諒**（湘南鎌倉総合病院 放射線部）

15:10-15:25	各領域研究の進歩 1 頭部		
		＜座 長＞ 田岡 俊昭 (名古屋大学大学院医学系研究科 革新的生体可視化技術開発産学協同研究講座)	
	PA1 アルツハイマー病における 脳クリアランス機能の MRI 評価	鎌形 康司 (順天堂大学医学部 放射線診断学)	
15:25-15:40	各領域研究の進歩 2 頭頸部		
		＜座 長＞ 久野 博文 (国立がん研究センター東病院 放射線診断科)	
	PA2 経時的差分 CT の頭頸部領域への応用： 中耳真珠腫とさらなる展望	馬場 亮 (東京慈恵会医科大学附属柏病院 放射線部)	
15:40-15:55	各領域研究の進歩 3 胸部		
		＜座 長＞ 江頭 玲子 (University College London)	
	PA3 2025 ATS Clinical Statement に基づく ILA と ILD の定義 — その意義と課題 —	福田 大記 (東京慈恵会医科大学 放射線医学講座)	
15:55-16:10	各領域研究の進歩 4 乳腺		
		＜座 長＞ 久保田一徳 (獨協医科大学埼玉医療センター 放射線科)	
	PA4 乳房の ultrafast DCE MRI： その現状と進歩	山口 健 (佐賀大学医学部附属病院放射線部)	
16:10-16:25	各領域研究の進歩 5 心臓		
		＜座 長＞ 宇都宮大輔 (横浜市立大学大学院医学研究科 放射線診断学教室)	
	PA5 Photon-counting CT が切り拓く 新時代の冠動脈イメージング	酒井孝志郎 (昭和医科大学医学部内科学講座循環器内科学部門)	
16:35-16:50	機器・ソフトの進歩 1 画像解析 (PACS/CAD)		
		＜座 長＞ 小林 泰之 (聖マリアンナ医科大学 放射線診断・IVR 学講座)	
	PE1 画像診断 AI が溢れる世界を創る —実装・規制・社会実装の現在地—	島原 佑基 (医療 AI 推進機構株式会社 / Bio Engineering Capital 株式会社)	
16:50-17:05	機器・ソフトの進歩 2 超音波		
		＜座 長＞ 陣崎 雅弘 (慶應義塾大学医学部 放射線科学教室 (診断))	
	PE2 超音波診断装置の近年の動向	小川 真広 (日本大学医学部内科学系消化器肝臓内科学分野)	
17:05-17:20	機器・ソフトの進歩 3 CT		
		＜座 長＞ 村山 和宏 (藤田医科大学医学部 放射線医学教室)	
	PE3 最新 CT 装置の性能を最大限に引き出すために 我々ができること	塚本 一輝 (藤田医科大学ばんだね病院 放射線部)	

17:20-17:35 機器・ソフトの進歩 4 MRI

<座 長>**小島 隆行** (国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構
(QST) 量子医科学研究所)

PE4 MRI 再構成 AI はどこまで信頼できるのか 寺田 康彦 (筑波大学 数理物質系 物理工学域)

[2 日目] 2026 年 8 月 1 日 (土)

9:15-9:30 各領域研究の進歩 6 肝

<座 長>**市川新太郎** (山梨大学医学部 放射線診断学講座)

**PA6 バリから届ける肝臓画像診断の最前線 —AI セグメンテーションと
仮想エラストグラフィ—**

太田 崇詞 (大阪大学大学院医学系研究科 放射線統合医学
講座 放射線医学教室)

9:30-9:45 各領域研究の進歩 7 胆膵

<座 長>**西江 昭弘** (琉球大学大学院医学研究科 放射線診断治療学
講座)

**PA7 AI による膵癌 CT 診断の現在地と
早期発見への展望**

祖父江慶太郎 (神戸大学医学部附属病院 放射線診断・IVR 科)

9:45-10:00 各領域研究の進歩 8 泌尿器

<座 長>**扇谷 芳光** (昭和医科大学医学部 放射線医学講座 放射線
科学部門)

**PA8 膀胱癌のマルチパラメトリック MRI : VI-RADS の有用性と問題点、
治療効果判定への応用**

江戸 博美 (防衛医科大学校 放射線医学講座)

10:10-11:10 スポンサーセミナー

MR 画像を“診る”から“使う”へ—MR ガイド下放射線治療の最前線

<座 長>**小塚 拓洋** (虎の門病院 放射線治療科 / 放射線部)

**SS-1 イメージングバイオマーカーが拓く個別化放射線治療
—MR リニアックによる次世代がん治療—**

井口 治男 (大阪公立大学大学院医学研究科 放射線腫瘍学)

**SS-2 MRI で見ながら治療する時代へ : Elekta Unity と
Comprehensive Motion Management が拓く
新たな放射線治療**

渡辺 未歩 (千葉大学大学院医学研究院 画像診断・放射線
腫瘍学)

【共催】エレクタ株式会社

11:15-11:45 会長講演

<座 長>**渡辺 未歩** (千葉大学大学院医学研究院 画像診断・放射線
腫瘍学)

PL MR リニアックの導入から現在そして将来 宇野 隆

(千葉大学大学院医学研究院 画像診断・放射線
腫瘍学)

11:55-12:55 ランチョンセミナー 2

<座 長>**那須 克宏** (千葉大学大学院医学研究院 画像診断・放射線腫瘍学)

LS2-1 Canon CT 最新トピックス

野口ひかり (キヤノンメディカルシステムズ株式会社 営業本部 ビジネスユニット統括センター CT 営業部)

LS2-2 GE ヘルスケアと歩んだ PCCT

藤原 由佳 (GE ヘルスケア・ジャパン株式会社 イメージング本部 CT 部)

**LS2-3 The new benchmark for real-world
Photon-counting CT**

田中 秀和 (シーメンスヘルスケア株式会社 ダイアグノスティックイメージング事業本部 CT 事業部)

【共催】キヤノンメディカルシステムズ株式会社
GE ヘルスケア・ジャパン株式会社
シーメンスヘルスケア株式会社

13:05-13:20 各領域研究の進歩 9 婦人科

<座 長>**藤井 進也** (鳥取大学医学部 画像診断治療学分野)

PA9 分葉状頸管腺過形成の画像診断

坪山 尚寛 (近畿大学医学部放射線診断学教室)

13:20-13:35 各領域研究の進歩 10 骨軟部

<座 長>**青木 隆敏** (産業医科大学 放射線科学講座)

**PA10 画像バイオマーカーとしての骨格筋組成情報と MRI および
opportunistic screening**

野崎 太希 (防衛医科大学校 放射線医学講座)

13:35-13:50 各領域研究の進歩 11 小児

<座 長>**丹羽 徹** (東海大学医学部 専門診療学系 画像診断学)

**PA11 小児頭部領域におけるマルチパラメトリック MRI の
活用と最新動向**

菊田 潤子 (順天堂大学医学部 放射線診断学講座)

13:50-14:05 各領域研究の進歩 12 救急

<座 長>**ウッドハムス玲子** (北里大学医学部附属新世紀医療開発センター)

**PA12 REBOA (Resuscitative Endovascular Balloon Occlusion of the Aorta :
大動脈遮断バルーン) を併用した
外傷 IVR 治療戦略**

船曳 知弘 (藤田医科大学病院 高度救命救急センター)

14:05-14:20 各領域研究の進歩 13 全身疾患

<座 長>**小山 貴** (倉敷中央病院 放射線診断科)

**PA13 骨髄異形成症候群 (MDS) に
関連する全身疾患**

松木 充 (自治医科大学とちぎ子ども医療センター 小児画像診断部)

14:30-15:00 造影剤・放射線医薬品・放射線治療セミナー 3

＜座 長＞**宇都宮大輔**（横浜市立大学大学院医学研究科 放射線診断学
教室）

F3 多職種で取り組む造影 CT 検査の安全管理 尾田清太郎（熊本大学大学院生命科学研究部 放射線診断学）

【共催】株式会社根本杏林堂

15:05-15:20 機器・ソフトの進歩 5 核医学

＜座 長＞**立石宇貴秀**（東京科学大学 放射線診断科）

**PE5 α線核医学治療の最前線：
核種の特性と臨床応用**

山際 健（東京科学大学 放射線診断科）

15:20-15:35 機器・ソフトの進歩 6 IVR

＜座 長＞**山門亨一郎**（兵庫医科大学 放射線医学教室）

**PE6 Y90 ガラスマイクロスフェアを用いた
肝腫瘍に対する放射線塞栓術**

松本 純一（金沢大学附属病院 放射線科）

15:35-15:50 機器・ソフトの進歩 7 治療

＜座 長＞**宇野 隆**（千葉大学大学院医学研究院 画像診断・放射線
腫瘍学）

**PE7 MR リニアックにおける治療中監視技術の進歩
Comprehensive Motion Management (CMM) の
機能と有用性**

齋藤 真（千葉大学医学部附属病院 放射線科）

15:50-15:55 閉会挨拶

SAMI 2027（第12回 Advanced Medical Imaging 研究会）当番会長

平井 俊範（熊本大学大学院生命科学研究部 放射線診断学講座）